

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	生活環境部生活環境課	■担当係	環境企画係
■評価事業名称	北上市快適環境づくり懇話会推進事業		
■評価事業コード	030200 - 126	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり	
	■基本施策	01 地球環境保全の推進	
	■施策	02 環境監視体制の強化と公害の防止	
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称	北上市環境基本計画		
■事業の目的と概要	これまでの行政主導の環境行政から、企業、市民及び行政の協働による環境基本計画の推進体制を構築する。とりよ地域環境を創造し、もってよりよい北上市の環境を創造する。市民、企業、市民団体及び関係機関で構成する「北上市快適環境づくり懇話会」を設立し、環境報告会、全体集会を開催した。		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	北上市快適環境づくり懇話会推進事業	市民、事業者、市民団体、関係機関		環境報告会4回開催(企業4社が主催、市と県が共催)

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	208	72	7		
人件費	3,788	982	81		
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,996	1,054	88		

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	ブロック事業の開催	各ブロック1回	開催せず	開催せず	開催せず	事業手法の再検討によりブロック会議は開催せず。(20年度に組織が設立され21年度から実際の活動に移行したため、21年度において指標項目の変更したものの)

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

02	全体集会の開催	1回	開催中止	開催せず	開催せず	3月に全体集会を開催予定であったが、震災により中止した。(20年度に組織が設立され21年度から実際の活動に移行したため、21年度において指標項目の変更したもの)
03	ブロック事業の開催	各ブロック1回	開催せず	開催せず	開催せず	各ブロックにおける事業実施回数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- ☐ A. 順調
☐ B. 概ね順調
☒ C. 遅れている

達成状況の分析

震災により全体集会が中止になって以降、事業が停止している。

問題点・課題等

県に類似の事業があり、事業の検討が必要。

1. 直接的な受益者の範囲

- ☐ 不特定多数に及ぶ
☐ 特定されるが多数に及ぶ
☒ 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- ☐ 大きな不利益やリスクが生じる
☐ ある程度の不利益やリスクが生じる
☒ 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- ☐ 類似の事業はない
☐ 類似の事業はあるが競合はない
☒ 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ☐ ニーズが高まっている
☒ ニーズは変わらない
☐ ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
☒ 順位が中程度
☐ 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
☐ 順位が中程度
☒ 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- ☐ 先進的またはユニークな事業である
☒ 他と同程度の事業である
☐ 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- ☒ 民間委託等の拡充は難しい
☐ 民間委託等の拡充が十分に可能
☐ 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- ☒ 今以上の効率化や改善は難しい
☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能
☐ 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- ☐ I. 拡充
☐ II. 継続
☒ III. 縮小・要改善
☐ IV. 民間活用・協働事業化
☐ V. 廃止・休止
☐ VI. 完了

補足説明

類似の事業があり、事業について検討が必要。